

# 令和6年度 第2学年 前期 【国語】

## 1 目標・ねらい

受験に対応できる力を身につける。

- (1) 補習を通して、古典文法や漢文の句法など、古典を学習する上で必要な知識を定着させる。
- (2) さまざまな文章に触れる機会、初見の問題に取り組む機会を増やし、読解方法を身につける。
- (3) 小論文の基礎知識を身につける。

## 2 内容

(ア) 基礎古典コース…既習内容の復習。比較的平易な文章に触れながら体系的に知識を獲得する。

対象者：大学入試で古典が必要だが、古典が苦手な人（目安：定期テストで平均点以下の人）

(イ) 応用古典コース…問題演習。既習の知識を用いながら問題を解く力を養う。

対象者：大学入試で古典が必要で、古典の力を伸ばしたい人。（目安：定期テストで平均点以上の人）

(ウ) 現代文コース…問題演習を通して、本文の読み方・問題の解き方を身につける。

対象者：大学、専門学校への進学を希望している人

(エ) 小論文コース…小論文・作文の基本の型を身につける。

対象者：大学、専門学校への進学を希望している人

## 3 計画

	時期	内容
早朝補習	1学期	基礎古典コース…補助教材を用いた問題演習(用言・助動詞を中心に) 応用古典コース…補助教材を用いた問題演習 現代文コース…補助教材を用いた問題演習(語彙、選択問題を中心に)
夏期補習	夏休み	基礎古典コース…補助教材を用いた問題演習、初見の問題チャレンジ 応用古典コース…模試、入試問題の過去問演習 現代文コース…記述問題の解き方 小論文コース…小論文の基礎基本
早朝補習	2学期	基礎古典コース…補助教材を用いた問題演習 応用古典コース…補助教材を用いた問題演習 現代文コース…補助教材を用いた問題演習

(受講者の実情に合わせて計画を変更する場合があります)

## 4 持ち物

古典コース…古語辞典（電子辞書でも可）、完全マスター古典文法、新明説漢文  
現代文、小論文コース…国語辞典（電子辞書でも可）

## 5 その他

特になし

# 令和6年度 第2学年 前期【英語】

## 1 目標・ねらい

- (1) 実際に入試や模試の過去問を解くことで、現在の力量とゴールを明確にする。
- (2) 補習を通して、単語帳・リスニング問題集・文法問題集・長文問題集・総合問題集など、多種多様なものがあることを知る。
- (3) それぞれの問題集にも特徴があり、どのようなものが自分に向いているかを考えるきっかけにする。また、それぞれの問題集を実際に使用してみることで、どのように活用するとよいかを学ぶ機会とする。
- (4) 授業で習った文法項目の入試レベルの応用知識を身につける。

## 2 内容

- (1) 冊子の紹介
- (2) 問題演習
- (3) 解説
- (4) 講義

## 3 計画

	時期	内容	ねらい
早朝補習	4月	入試過去問(愛知学院大学など。チャレンジ問題)	(1)
	5月	単語帳(受験生の必携と言われる『速読英単語』)	(2) (3)
	6月	文法書(3年生が実際に使っている『Scramble 英文法・語法』)	(2) (3)
	7月	リスニング(共通テスト) ※併せて模試過去問にも取り組む	(1) (2) (3) (1) (4)
夏期補習	7月	長文問題集	(2) (4)

(受講者の実情に合わせて計画を変更する場合があります)

## 4 持ち物

辞書(どうしてもなければコーパス 3000)、筆記用具

## 5 その他

本補習は自学自習の土台を作っていくものです。受験に向けて学校外での自学自習の習慣を付けるために、個々でどのような力をどのように付けなければならないのかを考えるきっかけ作りとしてください。

# 令和6年度 第2学年 前期 【数学(文系)】

## 1 目標・ねらい

- (1) 入試や模擬試験等、実践に近い問題を解く機会を確保する。
- (2) 補習を通して、基礎力、応用力を身に付ける。
- (3) 自分の実力を確認し、今後の学習や復習の手立てとする。

## 2 内容

問題演習

## 3 計画

	時期	内容
早朝補習	4月下旬～7月上旬	・模擬試験の過去問演習 ・分野別応用問題演習(・2次関数・三角比・三角関数)
夏期補習	7月下旬～8月上旬	・模擬試験の過去問演習 ・分野別応用問題演習(・2次関数・三角比・三角関数・数列)
早朝補習	9月	・模擬試験の過去問演習 ・分野別応用問題演習(・数列・図形と方程式)

(受講者の実情に合わせて計画を変更する場合があります)

## 4 持ち物

- ・チャートⅠ+A
- ・チャートⅡ+B
- ・授業ノート (必要であれば)

## 5 その他

数学は「つながり」、「積み重ね」が特に重要な教科です。学んだ内容が、今後の学習につながり、知識が積み重なり、実力が付いてきます。また、多くの問題に触れることで、新たな考え方が見えてきます。補習を通して力を高めて行きましょう。

# 令和6年度 第2学年 前期 【数学(理系)】

## 1 目標・ねらい

- (1) 入試や模擬試験等、実践に近い問題を解く機会を確保する。
- (2) 補習を通して、基礎力、応用力を身に付ける。
- (3) 自分の実力を確認し、今後の学習や復習の手立てとする。

## 2 内容

問題演習

## 3 計画

	時期	内容
早朝補習	4月下旬～7月上旬	・模擬試験の過去問演習 ・分野別応用問題演習(・2次関数・三角関数・図形と方程式)
夏期補習	7月下旬～8月上旬	・模擬試験の過去問演習 ・分野別応用問題演習(・2次関数・三角関数・図形と方程式)
早朝補習	9月	・模擬試験の過去問演習 ・分野別応用問題演習(・三角関数・図形と方程式)

(受講者の実情に合わせて計画を変更する場合があります)

## 4 持ち物

- ・チャートⅠ+A
- ・チャートⅡ+B
- ・授業ノート(必要であれば)

## 5 その他

数学は「つながり」、「積み重ね」が特に重要な教科です。学んだ内容が、今後の学習につながり、知識が積み重なり、実力が付いてきます。また、多くの問題に触れることで、新たな考え方が見えてきます。補習を通して力を高めて行きましょう。

# 令和6年度 第2学年 前期 【日本史】

## 1 目標・ねらい

- (1) 日本史の入試問題に触れ、入試の傾向を知ろう
- (2) 入試問題を通して現状の実力を測り、今後の学習に生かそう。

## 2 内容

(ア) 愛知県内の私立大学の入試問題演習

## 3 計画

	時期	内容
早朝補習		
夏期補習	7月下旬～8月上旬 (2, 3回ほど…)	・愛知県内の私立大学の入試問題演習＋解説(それまでに学習した範囲から)
早朝補習		

(受講者の実情に合わせて計画を変更する場合があります)

## 4 持ち物

教科書  
授業プリント  
メモができるもの (ノートとか…)  
図説

## 5 その他

- ・夏補習のみ実施します。  
回数は少ないですが入試問題に触れます。自分の実力を知りたいというやる気のある人を歓迎します。

# 令和6年度 第2学年 前期 【世界史探究】

## 1 目標・ねらい

1 学期の復習と受験を視野に入れた学習をする。

(1) 基礎力を磨く。

## 2 内容

(ア) 既習内容の復習 基本的な問題に取り組むことにより基礎力を身に付ける。

(イ) 問題演習 模試の過去問や知識の確認できる入試問題に取り組むことにより応用力を育成する。

## 3 計画

	時期	内容
早朝補習		
夏期補習	7月下旬～8月上旬	1学期に学習した内容の復習と問題演習
早朝補習		

(受講者の実情に合わせて計画を変更する場合があります)

## 4 持ち物

別途指示

## 5 その他